

開講科目名	インターンシップ		
担当教員	機械工学各教員	開講区分	単位数
		通年	1単位

授業のテーマと目標

企業における研究開発に参加し、工学の実践的能力を養う。具体的な内容に関しては、受け入れ先企業と機械工学専攻の指導教員が協議して決める。

授業の概要と計画

具体的な内容に関しては、受け入れ先企業と機械工学専攻の指導教員が協議して決める。

成績評価方法と基準

成績は、実施内容の報告をもとに機械工学専攻で判定する。評価の目安として、意欲的に取り組み、実践的能力の十分な向上につながったと判断できる場合を優、ある程度の実践的能力向上につながったと判断できる場合を良、最低限の実践的能力向上につながったと判断される場合を可とする。

履修上の注意(関連科目情報等を含む)

本講義の履修には、指導教員の理解が必要です。履修登録前に指導教員に相談してください。

オフィスアワー・連絡先

学生へのメッセージ

インターンシップの参加を予定する学生には、本講義の履修を推奨します。

テキスト

参考書・参考資料等

開講科目名	特定研究I		
担当教員	機械工学各教員	開講区分	単位数
		通年	4単位

授業のテーマと目標

それぞれの学生が指導教員の元で一つの研究課題について独創的な研究を進める。研究課題の背景を理解し、過去そして最新の研究動向の調査や指導教員との議論を通じて研究目標を設定する。
 設定目標達成のための課題を抽出し、学部教育で得た知識、文献調査をもとに問題解決法を探り、課題克服に向けて研究を進める。自分の研究内容のプレゼンテーション能力も要求される。

授業の概要と計画

詳細は研究内容によって異なるが、文献調査、目標設定、課題抽出、研究の計画・実行で進められる。

成績評価方法と基準

博士前期課程1年の3月に提出する研究成果報告書の完成度、本人の理解度を総合評価する。

履修上の注意(関連科目情報等を含む)

特定研究1を合格しなければ特定研究2に進むことはできない。

オフィスアワー・連絡先

学生へのメッセージ

指導を待つだけでなく、研究調査や指導教員との議論を通じて研究のオリジナリティを自らの発想で開拓して下さい。

テキスト

定期的に、研究動向を調査すること。

参考書・参考資料等

開講科目名	特定研究II		
担当教員	機械工学各教員	開講区分	単位数
		通年	4単位
授業のテーマと目標			
特定研究Iで築かれた基礎に対し，研究を進展させ，得られた成果を修士論文としてまとめる．論文にまとめる過程で，研究成果を国内，国外の学術講演会において口頭発表し，学外研究者の意見を得ることが望ましい．			
授業の概要と計画			
詳細は研究内容によって異なるが，文献調査，目標設定，課題抽出，研究の計画・実行，研究成果のまとめで進められる．			
成績評価方法と基準			
修士論文の主査・副査による審査，公聴会を経て，成績が総合的に評価される．			
履修上の注意(関連科目情報等を含む)			
特になし			
オフィスアワー・連絡先			
学生へのメッセージ			
常にオリジナリティを意識し，それを表現する能力を磨いて下さい．			
テキスト			
参考書・参考資料等			
定期的に，研究動向を調査すること．			

開講科目名	研究指導		
担当教員	機械工学各教員	開講区分	単位数
		通年	
授業のテーマと目標			
授業の概要と計画			
成績評価方法と基準			
履修上の注意(関連科目情報等を含む)			
オフィスアワー・連絡先			
学生へのメッセージ			
テキスト			

参考書・参考資料等

--